

アクティビズム時代におけるバリュエーションの考え方

～バリュエーションの理論と実務について事例を交えて分かりやすく解説～

よしむら か す お
講師 **吉村一男** 氏

フィデューシャリーアドバイザーズ株式会社 代表
早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター
(WBF) 招聘研究員

日時 2023年7月18日(火) 午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは会場受講または Zoom 受講のいずれかを選択いただけます。

■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます(開催前のお申し込みが必要です)。

コーポレートガバナンス改革によって、株式の所有構造が機関化し、「物言う株主」といわれるアクティビスト・ファンドによる提案が増加しています。特に日本では、多くの企業が PBR1 倍を割れており、資産価値が株価に反映されていないため、これに拍車をかけています。

ここで争点は、企業価値の評価(バリュエーション)であるため、取締役や経営管理スタッフの皆さまにはバリュエーションに基づく意思決定が求められます。

そこで本セミナーでは、第 16 回(2022 年)M&A フォーラムで正賞を受賞した『バリュエーションの理論と実務』(日本経済新聞出版、2021 年)の共著者で、証券会社で長年、アドバイザー業務に従事し、大学の研究員でもある講師が、取締役や経営管理スタッフの皆さまに求められるバリュエーションの考え方を、事例を交えて分かりやすくお伝えします。

1. 株式市場の動向

- (1) 株式会社制度とバリュエーション
- (2) エージェンシー問題とコーポレートガバナンス
- (3) 日本のコーポレートガバナンス改革とその効果
- (4) 東証のフォローアップ会議、経産省の公正な買収の在り方に関する研究会
金融庁の W コードフォローアップ会議の議論にみる日本の課題

2. アクティビストの思考

- (1) 投資家の種類とその役割
- (2) アクティビストの投資戦略と提案内容
- (3) PBR と資本収益性指標 (ROE、ROIC、ROA、WACC)
- (4) アクティビストのアプローチ方法

3. アクティビストへの対応策を考える

国内外で実際に行われたアクティビストの提案や裁判となった事案をピックアップし、受講者の皆さまが経営陣であればどう対応するか考えていただき、ディスカッションします

- (1) M&A のケース
- (2) 株主提案のケース
- (3) 同意なき買収のケース

4. 平時の備え

- (1) 企業のライフサイクルとキャピタルアロケーション
- (2) 株主との対話と開示

本セミナーは後日配信視聴も可能ですが、ディスカッションがあるためなるべく会場参加または Zoom 参加をお勧めします。
本セミナーにつきましては、コンサルティング会社、会計事務所等の講師と同業の方のお申込みをご遠慮いただいております。

【講師紹介】

上場事業会社にて経営管理業務に従事後、2005 年に米国シティグループ傘下の日興証券会社に入社。投資銀行部門にてファイナンスや M&A のアドバイザー業務に従事し、ディレクターとして国内外の案件に関与。2021 年より現職。平時の株主価値向上のコンサルティング業務、株主総会におけるアドバイザー業務、M&A におけるアドバイザー業務、投資業務などに従事。また、2022 年に早稲田大学商学学術院の附置研究所である早稲田大学ビジネス・ファイナンス研究センター(WBF)の招聘研究員に嘱任し、企業法とファイナンスに関する研究に従事。日経ビジネススクール「MBA Essentials ファイナンス総合コース」講師。

著書:「構造的な利益相反の問題を伴う M&A とバリュエーション」[上]—理論と裁判から考える現預金と不動産の評価—[上][下]」旬刊商事法務 2308 号・2309 号(共著、2022 年)、「米国の裁判から示唆されるわが国の M&A プラクティス」MARR330 号(2022 年)、『バリュエーションの理論と実務』(共著、日本経済新聞出版、2021 年・第 16 回 M&A フォーラム正賞受賞作品)、『論究会社法-会社判例の理論と実務』(共著、有斐閣、2020 年)、『民事特別法の諸問題 第 6 巻』(共著、第一法規、2020 年)など多数。
※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

主催 **金融財務研究会**
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/keichoken05>
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



開催日

2023年7月18日(火)
13:30~16:30

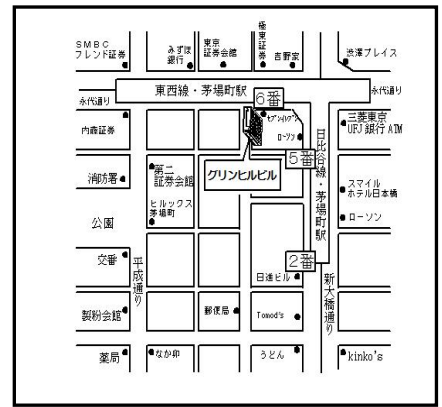
会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分(開場は開演の30分前です。)

【Zoom受講の場合】インターネットに繋がるパソコンがあれば、どこでも受講できます。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。



参加費

1名につき35,000円(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書をFAX又は郵送いただいたお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加になれない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および経営調査研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)
ご記入いただきました個人情報にはセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱UFJ銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

切らずにこのままお送り下さい

アクティビズム時代におけるバリュエーションの考え方

参加申込書

FAX 03-5695-8005

【会場またはZoom】 7/18

2023年 月 日

下記に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 会場受講 <input type="checkbox"/> Zoom受講 <input type="checkbox"/> 後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用 セミナーコード`1325 (Fin-k231325)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	〃	〃		
書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX		

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。